

様式第3号（第8条関係）

事業計画書

団体名	東大寺3丁目パソコン教室
選択テーマ	高齢者の介護予防・生きがい地域支会合体制づくり
実施予定事業名	東大寺3丁目パソコン教室
本事業における補助金交付回数	めりません。
事業の目的	「お来る時お来る事を。みんなで楽しくボランティアを交える方と共に喜び、お互いに学び、樂しみを共有すると共に理念としパソコンとネットワークを利用して情報ハイアを除き被験参加を促進する。
事業の対象者	高齢者、障害者。(パソコン・スマート)の取扱・メンテナンス有兴趣のみの方。
事業の内容 (いつ、だれが、どこで、何をするのか具体的に記載して下さい。)	毎週、火曜日、午後1時より会長、技術担当者が東大寺3丁目集会所で2時間 パソコン・スマート、映像機器を使って取扱・等の解説、メテナス方法を教授、質問を受ける。
周知(募集)方法	①会員による口コミ ②三奉公・自治会の後援を受けた。
実施場所	東大寺3丁目集会所
実施時期・回数	(時期)毎週火曜日午後1時(回数)4回/月
参加予定者数	52人(※複数回実施の場合: 1回当たり平均13人)
事業の効果 (特に補助金で実施する内容をアピールして下さい。)	インターネット環境、映像設備を整備することでデジタル機器の高度化利用高齢化の現状に対応し、デジタル難民を少なくすることに寄与する。
今後の展開	補助金交付終了後の自立に向けた展望等 会員を増強して、東大寺3丁目住民のみならず近隣住民の開放できる魅力ある教室へ変貌していきます。 事業の最終目標・到達点等 デジタル難民が無くなるまでが到達点と見込みます。

※補助対象事業が複数ある場合は、上の表を追加し、事業ごとに状況を記載すること。

※参加予定者数欄には、可能な範囲で参加者の内訳割合を記載すること。また、複数回実施する場合は、総数は延べ人数を記載し、1回当たりの平均人数も記載すること。